



## 長崎っ子の心を見つめる教育週間

学校、家庭、地域住民が連携して、児童生徒に**生命を尊重する心**を育成することを最重要目標としながら、情報モラルの学び等とおして、**相手の立場に立った言動などを大切にすること**を育むこと。

以上のようなことを目的に、本校では、**六月二十三日(月)～二十七日(金)**を本週間に定めています。

- ・生命尊重
- ・家庭や地域との連携
- ・情報モラル いじめ防止
- ・道徳の授業公開

五つの取組を中心に授業等を展開し、すべて公開しています。本週間以外でも、今月は、市中総体(決断・伝統)や平和教育(思いやり)などいつも以上に心の教育に直結する機会が多くありました。

### いのちを輝かせて生きる 心豊かな長崎っ子の育成

歴史  
平成十五年七月一日長崎市内で中学生による痛ましい事件が発生しました。本教育週間は、平成十六年七月からスタートし『生命』ということを取り組まれてきました。しかしながら、小学生や高校生による同様な事件や自殺などが県内でも発生し、本教育週間の継続的な取組の重要性は変わらない状況です。

### 校長講話(教育週間)

二十三日(月) 朝会としての講話から本週間をスタートさせました。

●誰がするの?  
一人ひとりの生徒は勿論ですが、教師並びに保護者・地域の方々と共に取り組みましようとなつていきます。

●誰の心をも?  
自分自身の心は勿論、周囲の人の心が対象となります。

●見えない心はどう見るの?  
「無理だ」と諦めるのではなく、見ようと努力すること事が大切です。正確には、見て・考え・行動しようという表現がピッタリだと思います。

※学校で「お互いに配慮していきましょう。」と話しました。  
ご家庭でも是非、話題にしてください。

見えない心  
どう見ますか?



### 道徳公開授業・学年懇談会

多くの保護者の方の参観・参加をお待ちしております。

●二十七日(金)  
道徳公開授業 午後二時  
学年懇談会 午後三時

### 教育相談体制(心の教育)

いじめ・不登校・問題行動等の未然防止や早期発見・早期対応を目的として、本校では、学校相談員と・スクールカウンセラーが配置されています。

#### ●学校相談員

田平千江美 先生 週三回程度  
相談活動を通して生徒・保護者の心の安定を目指します。(田平先生曰く「お気軽に!」)

#### ●スクールカウンセラー

小林菜穂己 先生 週一回程度  
臨床心理学的なより高度な対応が必要な相談もできます。

※はじめて希望する場合あるいは尋ねたいことがありましたら、中学校にお問い合わせください。

### 給食(行事食)(心の教育)

学校給食では、学校行事や季節・健康習慣・歴史・郷土といった視点を考慮しメニューが決められ、生徒の心に少しでも響くことを期しています。

●二日(月) カツカレー

●五日(木) かみかみサラダ  
中総体勝利祈願

●九日(月) イワシの梅煮  
歯・口の健康習慣

●十八日(水) 浦上そば  
入梅時期

●二十三日(月) 沖縄もずくスープ  
郷土料理



●二十三日(月) 沖縄もずくスープ  
ゴーヤのみそ炒め・クファジュシー  
沖縄慰霊の日

### 〇七月行事予定

- 一日(火) 学級専門委員会
- 二日(水) 全校専門委員会
- 三日(木)・四日(金) 期末テスト
- 十日(木) 生徒総会
- 十一日(金) 学校保健委員会
- 十八日(金) 一学期終業式・激励式
- 十九日(土) 夏休み
- 十九日(土) 二十日(日) 県中総体【水泳のみ】
- 二十日(日) 家庭の日
- 二十一日(月) 海の日
- 二十四日(木) 八月一日(金) 教育相談・三者面談
- 二十六日(土) 二十八日(月) 県中総体

### 〇コロナっ運動強調月間

子どもたちの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなが子どもを育てる長崎県の県民運動です。運動提案十項目(コロナっ)として、

●生活リズム(早寝・早起き・朝ごはん)・家庭の日・PTAへの参加

●携帯電話(フィルタリング)

●学校 分かる授業(楽しい学校)

●安心(いじめのない学校)

●地域 声掛け(あいさつ運動)

●企業 ノー残業デー(団らん)

七月は、特に「インターネット利用における子どもの被害等の防止」を中心に強調月間となっています。  
ご家庭でも、SNS利用のルールづくり・フィルタリング等を確実にお願います。